

平成 25 事業年度

決 算 報 告 書

自：平成 25 年 4 月 1 日

至：平成 26 年 3 月 31 日

国立大学法人熊本大学

平成25年度 決算報告書

国立大学法人熊本大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
			(決算 - 予算)	
収入				
運営費交付金	16,893	16,610	282	(注1)
施設整備費補助金	3,913	3,318	594	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	805	1,995	1,190	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	56	56	-	
自己収入	28,705	30,146	1,441	
授業料、入学料及び検定料収入	6,304	6,238	65	(注4)
附属病院収入	21,668	22,845	1,177	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	733	1,062	329	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,490	3,798	308	(注7)
引当金取崩	-	11	11	(注8)
長期借入金収入	3,120	3,050	69	(注9)
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	271	205	65	(注10)
計	57,253	59,192	1,939	
支出				
業務費	42,752	43,733	981	
教育研究経費	19,752	20,252	500	(注11)
診療経費	23,000	23,480	480	(注12)
施設整備費	7,089	6,424	664	(注13)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	805	1,995	1,190	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,490	3,416	73	(注15)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	3,117	3,098	18	(注16)
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	57,253	58,668	1,415	
収入 - 支出	-	523	523	

予算と決算の差異について

- (注1) 業務達成事業等による繰越のため、予算額に比して決算額が282百万円少額となっている。
- (注2) 文部科学省と協議後、事業計画を変更したため、予算額に比して決算額が594百万円少額となっている。
- (注3) 各種補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,190百万円多額となっている。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数等の減に伴い、予算額に比して決算額が65百万円少額となっている。
- (注5) 附属病院収入については、増収努力に努めたこと等により、予算額に比して1,177百万円多額となっている。
- (注6) 雑収入については、自己収入の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が329百万円多額となっている。
- (注7) 外部資金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が308百万円多額となっている。
- (注8) 自己都合による退職により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっている。
- (注9) 文部科学省と協議後、事業計画を変更したため、予算額に比して決算額が69百万円少額となっている。
- (注10) 事業計画の変更により、予算額に比して決算額が65百万円少額となっている。
- (注11) 復興関連事業及びPCB廃棄物処理により、予算額に比して決算額が500百万円多額となっている。
- (注12) 診療収入の増収に伴う医薬品の増等により、予算額に比して決算額が480百万円多額となっている。
- (注13) (注2・注9) に示した理由等により、予算額に比して決算額が664百万円少額となっている。
- (注14) (注3) に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,190百万円多額となっている。
- (注15) (注7) に示した理由等により、受入額が増加したが、複数年契約等による繰越のため、予算額に比して決算額が73百万円少額となっている。
- (注16) 借入時期の変更等により、予算額に比して決算額が18百万円少額となっている。